

2 岩佐ビル

戦後復興期にラムネ工場として建設されたレトロなビル。現在は飲食店などが入居するテナントビルとして活用されています。

見学 テナント利用時のみ内覧可 所在地 中央区北3東5



高い天井や露出した梁を生かした店内→

このビルの素朴で味わい深い雰囲気に憧れて、7年前に移転してきました。ビルが面する北3条通は、明治時代、開拓使本庁舎に通じるメインストリートでした。窓からはれんが造りの元ビール工場が見えますし、歴史を感じるこの場所でお店を営めることが、とてもうれしいですね。

岩佐ビルの洋菓子店
スウィートレディージェーン店主 馬越弘幸さん



景 昭和25(1950)年建築

札幌では珍しい
中庭のある
口の字型のビルです。

3 旧永山武四郎邸

「屯田兵の父」と呼ばれた第2代北海道庁長官・永山武四郎の私邸。洋間と和室が接する、当時としては先駆的な間取りが見られます。

見学

内覧可
(午前9時～
午後4時。
年末年始を除く)

所在地

中央区北2東6



文 明治10年代前半建築

和室の縁側から
見える公園の緑もきれい。

地域を
美しくする
取り組み

アマとホップのフラワーロード



アマの花は5月末～8月が見頃。昼過ぎには散る花があるため、午前中に見るのがおすすめ。

明治時代、麻やビールの製造工場があった東区の北8条通周辺。その歴史にちなみ、原料であるアマとホップで沿道を彩る活動を、市民グループが中心となって行っています。

雑草が多かった北8条通を美しくしたいと思って活動を始めました。今は沿道の町内会や企業も植栽や雑草取りなどをしてくれて、見違えるほどきれいになりましたよ。花のお手入れを通して、地域の人のつながりが広がったこともうれしいですね。

AMAサポーターズ倶楽部 代表
はしりかわ よし み
走川貴美さん



4 カトリック 北1条教会聖堂・ カテドラルホール

ステンドグラスは
室内から見ると
一層美しい!

外観の随所に中世ヨーロッパの様式が見られる聖堂は、室内の音響が良く、コンサートなどで、地域の方に親しまれています。また、現在の聖堂以前に、聖堂・司祭館として建てられたカテドラルホールは、教会のホールなどとして利用されています。

見学 教会行事がなければ
聖堂のみ内覧可

所在地 中央区北1東6



景 大正5(1916)年建築
カトリック北1条教会聖堂



景 明治31(1898)年建築
カテドラルホール

札幌軟石の外壁と
瓦屋根との組み合わせが
ユニーク。

5 分高城商店



景 昭和7(1932)年頃建築

ツタの葉の隙間から
見える黒塗りの
外観が趣き深い。

官営工場や商店が立ち並んでいた北8条通周辺で、今も当時のままの建物で酒店を営んでいます。

見学 酒店利用時のみ
内覧可

所在地 東区北7東4